

あしたも えがおで



～#もっと!まつよう～ まつよう校長だより 2025.2.28 NO. 9



中庭で雪遊びを楽しみました!

2月は、2度にわって強い寒波が到来し、川津校舎も一面銀世界に変わりました。安全に登校できるように敷地内、駐車場の除雪を業者に依頼しましたが、その後も寒波が居座り、積雪や路面の凍結が続き心配をしました。

この大雪に、小学部の子どもたちは大喜び。広い中庭でしっかり体を動かし、雪遊びを満喫しました。そして、小学部の「にじいろ委員会」のメンバーは、駐車場の雪かきもしてくれました。「みんなのためにできること」を考え行動してくれる姿に感動しました。



「にじいろ委員会」のみなさん、ありがとうございました!

令和6年度もあと1ヶ月となりました。いよいよ来週は卒業式です。それぞれの学部、校舎、分教室では、「卒業を祝う会」「予餞会」が開催されました。「おめでとう」「ありがとう」「がんばって」の気持ちがたくさん詰まった温かい会で、胸が熱くなりました。卒業する子どもたちも、進級する子どもたちも、学年の区切りが一つの「節目」となります。次のステージへ自信をもって進めるよう背中を押していきたいと思えます。

R8 中学部に標準服を導入します

これまで中学部生徒の服装は自由服としてきました。近年、学びの場を地域に広げ、公民館等の公共施設や企業を訪問することが増えました。こうした地域と連携・協働した教育活動は、場に応じたふるまいや服装など、社会性を育む重要な機会ともなっています。中学部も、学校行事や公的な場で見本となる服装があるとよいのでは・・・との提案があり、今年度、中学部標準服の導入に向けた準備を進めてきました。「まつよう子どもサミット」を開催し、標準服を着ることについて、子どもたちの意見を聴きました。「かっこいいから、早く着たい。」

「恥ずかしいから、着たくないな。」など、率直な思いを直接受け取ることができました。

また、小学部・中学部の保護者会で説明した際には「標準服は必要」「楽しみです。」など、ご理解をいただき心強く感じました。

いよいよ最終段階に入り、これから標準服を決定していきます。校長室に並んだ見本を実際に見てどれがいいか、児童生徒に選んでもらうことにしました。

アンケートの結果で、標準服が決定します。

子どもたちも、わくわくしながら結果を待っています。



さて、どの標準服になるのでしょうか?